

整理No. 2018-63		労働災害状況調査表			
災害発生日時		2018年 10月 3日(水) 7時 35分 天候(晴れ) 温度(- °C)湿度(- %)			
災害区分		不休災害 休業災害(休業:一日)			
被災者	部門	製造		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他(構内委託)	
	年齢	60歳	性別: 男 (女)	勤続年数 17年 9か月	経験年数 6年
	傷病名	右足第5指ヒビ			
	傷病部位	右足第5指			
災害発生状況	充填製品の収納用1m3パレティーナを定位置へ引きずって移動していたところ、パレティーナ脚部が被災者の右足小指付近を強打した。強打した箇所が静電安全靴の先芯が入っていない箇所であった。		状況概略(写真orイラスト)		
			<p>1m3パレティーナを一人作業で引きずっている状況。実作業では保護手袋着用。</p> <p>1m3パレティーナの脚部で右足小指を強打した状況</p> <p>保護具: 静電安全靴着用であるが鉄心直ぐ横を強打。</p> <p>危険源: 1m3パレティーナの脚部</p>		
	災害の型 ^{※1)}	3.激突	作業の形態: (定常)、非定常、その他()		
起因物: 1m3パレティーナ(75kg)		特記事項			
原因分類	1.人的要因(man)				
	パレティーナを女性一人で運搬させていた。				
	2.物に関する要因(machine)				
	パレティーナの重量は75kgであった。				
3.環境要因(media)					
パレティーナを危険源とした危険事象を特定出来ていなかった。					
4.管理的要因(management)					
パレティーナ取扱い手順を作成していなかった。					
対策	①パレティーナ取扱い作業はフォークリフト運搬をルールとし、1人作業は禁止、微調整2人作業とする。				
	②パレティーナ取扱い手順を作成し、標準化と教育、職長パトロールで取扱者へ周知する。				
	③リスクアセスメントによるパレティーナを危険源とした危険事象の特定及び対策を実施し、パレティーナのリスクを知らしめる為に危険源へ今回の災害と対策表示及びRA表示を行い見える化を実施する。				
	④危険源・危険事象一覧及び危険源マップを見直し、対策へパレティーナ取扱いはフォークリフト運搬を明記。				
対策分類 ^{※2)} : 1-3リスクアセスメント、1-6教育、2-1マネジメント、2-4危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)